

【2020年2月15日】

飯東・畑山組

Nacra17（男女混合）世界選手権で19位

東京オリンピック2020 日本代表に内定

東京オリンピック2020 Nacra17（男女混合）の日本代表に、飯東潮吹・畑山絵里（株式会社エス・ピー・ネットワーク）が2月15日、内定しました。

■内定の経過

飯東・畑山組は2月15日に終了したNacra17級世界選手権（オーストラリア・ジーロング）で19位となりました。この結果、日本セーリング連盟が定めた規定をクリアし、日本代表選手として選考されました。

この後、同連盟理事会の承認を経て、日本オリンピック委員会（JOC）に推薦され、JOCの承認により正式決定となります。

■選手プロフィール

別紙をご参照ください。

■選手のコメント

飯東潮吹

「最終選考で、ライバルチームと凄い接戦で戦い、運も味方して勝つことができました。これをバネに東京オリンピックもしっかり戦いたいと思います」

畑山絵里

「皆さん、応援ありがとうございました。代表の座を勝ち取ることができました。これからも、トレーニングを続けて頑張りたいと思います」



レースを終えた飯東(右)と畑山の両選手 (写真：日本セーリング連盟)

■この件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします■

公益財団法人日本セーリング連盟 オリンピック強化委員会

広報担当：豊崎謙

090-2646-7055 kohou@jsaf.or.jp

<http://jsaf-osc.jp/>

https://jsaf-osc.jp/selection/ntrank_tokyo2020.php